

■大会参加費・懇親会費

- (1) 大会参加費は3,000円、懇親会費は5,000円です。
- (2) ご参加の方は、同封の郵便振替用紙で上記金額を、8月31日(木曜日)までにお振り込みください。
- (3) 大会・懇親会へのご参加は、お振り込みをもって確認させていただきます。
- (4) 大会関係諸費の領収書につきましては、郵便局で発行する「払込票兼受領証」で代えさせていただきます。なお、お振り込みいただいた大会関係諸費につきましては、9月10日以降は払い戻しをいたしませんので、ご了承ください。
- (5) お振り込みの際、郵便振替用紙の通信欄に、ご所属機関、お名前を明記していただきますようお願いいたします。

■その他

- (1) 会員控え室は、大会第1日目(22日)は明徳館4番教室、大会第2日目(23日)は至誠館3番教室と明徳館4番教室に設けておりますので、どうぞご利用ください。
- (2) 昼食は、明徳館地階の生協食堂をご利用ください。
- (3) 大会準備委員会ではインターネット上で第23回大会のホームページを開設しておりますので、どうぞご利用ください。

<http://commerce01.doshisha.ac.jp/jaias06/>



寒梅館

国際会計研究学会第23回大会準備委員会

E-mail: jaias06@mail.doshisha.ac.jp

FAX: (075)251-3061

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
同志社大学商学部

国際会計研究学会 第23回大会



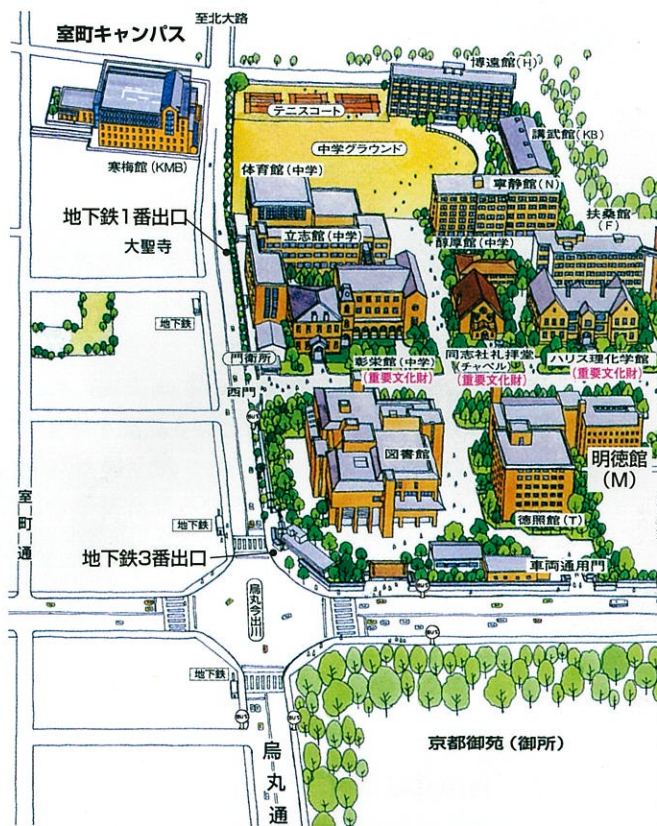
2006年9月22日(金)・23日(土)

同志社大学今出川キャンパス

<http://commerce01.doshisha.ac.jp/jaias06/>



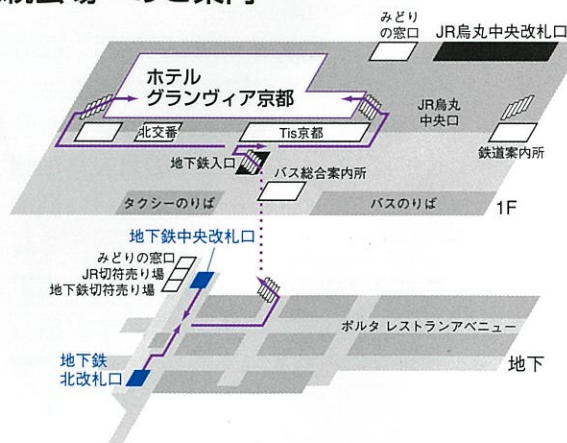
DOSHISHA
UNIVERSITY



同志社大学 今出川CAMPUS



●懇親会場へのご案内



ホテルグランヴィア京都はJR京都駅に直結しています。

●会場へのご案内



- ①JR線・新幹線をご利用の場合
JR「京都駅」で京都市営地下鉄「国際会館行」に乗り換え、「今出川駅」(約10分)で下車。3番もしくは1番出口から徒歩すぐ。
- ②阪急電鉄京都線をご利用の場合
阪急「烏丸駅」で下車。京都市営地下鉄「四条駅」から「国際会館行」に乗り、「今出川駅」(約6分)で下車。3番もしくは1番出口から徒歩すぐ。
- ③京阪電鉄本線をご利用の場合
京阪「出町柳駅」で下車。今出川通を西へ徒歩約15分。
- ④近鉄京都線をご利用の場合
近鉄「竹田駅」から京都市営地下鉄「国際会館行」に乗り換え、「今出川駅」(約15分)で下車。3番もしくは1番出口から徒歩すぐ。

ごあいさつ

会員各位

国際会計研究学会第23回研究大会を、本年度はかねてご案内の通り、同志社大学において開催させて頂くことになりました。多くの会員の方々のご参加をお待ちしております。

今研究大会では国際会計基準の欧州市場における、2007年からの域外企業への適用という状況をふまえて、統一論題と公開シンポジウムの2つの全体セッションを設けました。統一論題「加速する会計基準の国際統一とわが国の制度的取組み」では、主として「制度面からの対応」について、公開シンポジウム（同志社大学ワールドワイドビジネス研究センターとの共催）「会計基準の国際的統一化への実務的対応」では、主として「実務面からの対応」について検討して頂きたいと考えております。

また、自由論題についても8編の研究報告が予定されております。

本研究大会が、活発な意見交換のもとに、実り多き大会になりますように願っております。

2006年8月

国際会計研究学会第23回大会準備委員会

委員長 加藤 盛弘

委員 洪水 啓次

奥長 滋嘉

末川 義郎

白石 健治

志賀 理

王 昱

大会第1日（9月22日金曜日）

受付（12:00～17:00）明德館3番教室
（18:00～19:30）ホテルグランヴィア京都懇親会場

理事会（10:00～12:00）至誠館3階会議室

会員総会（12:45～13:45）明德館M1番教室

統一論題（14:00～17:45）明德館M1番教室

加速する会計基準の国際統一とわが国の制度的取組み

〈座長〉加古 宜士（早稲田大学）

報告：（14:00～16:35）

第1報告：西川 郁生（企業会計基準委員会）

「わが国の会計基準と国際的コンバージェンス」

第2報告：藤井 秀樹（京都大学）

「会計基準の国際的調和化とわが国の制度的対応」

第3報告：小津稚加子（九州大学）

「EU域内資本市場の形成と
会計基準のコンバージェンス」

第4報告：田中 建二（早稲田大学）

「会計基準の国際的統合とわが国の対応」

討論：（16:45～17:45）

懇親会（18:30～20:30）ホテルグランヴィア京都
ホテルグランヴィア京都3階「源氏の間」

大会第2日（9月23日土曜日）

受付（9:00～13:00）至誠館1番教室

自由論題Ⅰ（9:30～12:00）至誠館S2番教室

〈司会〉藤井 則彦（京都産業大学）

報告1：（9:30～10:05）

政岡 孝宏（同志社大学大学院）

「アメリカ公益企業のリース会計」

報告2：（10:05～10:40）

川原 尚子（LEC東京リーガルマインド大学大学院）

「国際的財務報告及び有価証券報告書における
環境リスク情報の開示」

〈司会〉原 光世（龍谷大学）

報告3：（10:50～11:25）

三原 園子（関東学院大学）

「ドイツ企業の国際会計基準導入とわが国の課題」

報告4：（11:25～12:00）

薄井 彰（早稲田大学）

「企業の国際事業展開と利益の価値関連性」

自由論題Ⅱ（9:30～12:00）至誠館S4番教室

〈司会〉向 伊知郎（愛知学院大学）

報告1：（9:30～10:05）

内藤 周子（横浜国立大学大学院）

“Edwards and Bell Theory as Information Set Approach”

報告2：（10:05～10:40）

中島 真澄（福島学院大学・Converse College）

David. A. Ziebart（University of Kentucky）

“The Time-Series Properties of Operating Cash Flows—Evidence from Japan”

〈司会〉大島 正克（亜細亜大学）

報告3：（10:50～11:25）

田 雨（中部大学大学院）

「中国における企業会計制度の発展

——新企業会計準則を中心に——」

報告4：（11:25～12:00）

王 昱（同志社大学）

「企業会計基準のコンバージェンスにおける
中国の現状と課題」

公開シンポジウム（13:00～16:00）明德館M21番教室

会計基準の国際的統一化への実務的対応

〈コーディネーター〉末川 義郎（同志社大学／公認会計士）

報告：（13:00～14:55）

〈パネリスト〉

山田 浩史

（松下電器産業株式会社東京支社経理グループ グループマネージャー）

「会計の国際化への対応と2007年問題に関する
課題（SEC基準適用企業の見地から）」

大北 尚史（あずさ監査法人社員／公認会計士）

「IFRS適用における対応と課題

（国際基準適用企業の見地から）」

高原 宏（武田薬品工業株式会社コーポレート・オフィサー・経理部長）

「在外子会社の会計処理の統一について

——実務対応報告第18号「連結財務諸表作成に
おける在外子会社の会計処理に関する当面の取
扱い」への対応——（日本基準適用企業の見地
から）」

長谷川茂男（監査法人トーマツ代表社員／公認会計士）

「会計基準の国際的統一化の状況と監査上の課題」

討論：（15:10～16:00）